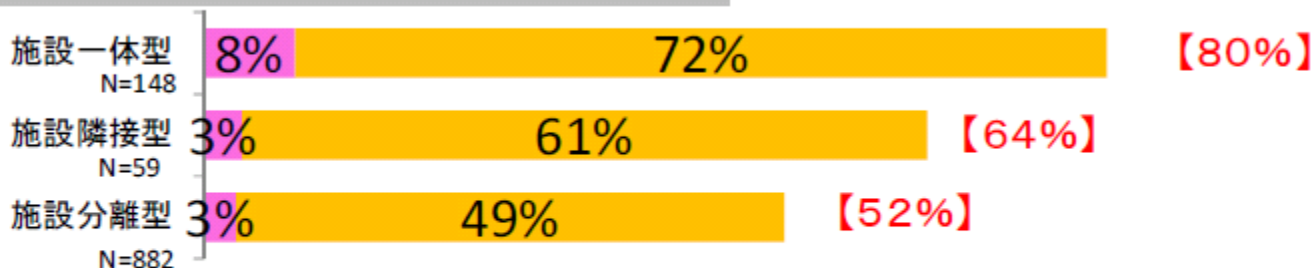


一貫教育校（義務教育学校）に おける教育課程の先進事例

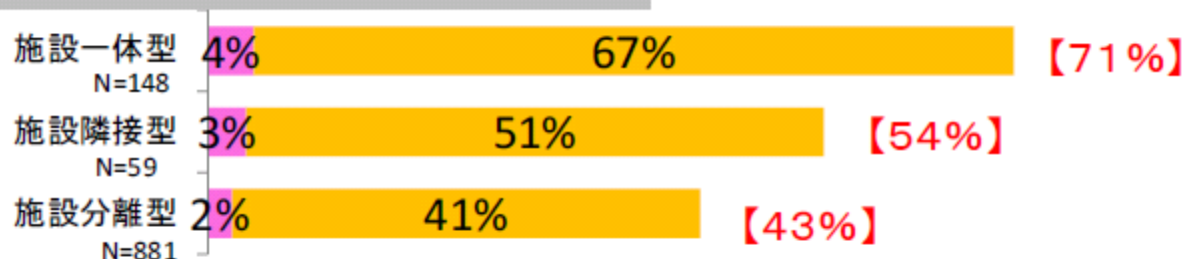


小中一貫教育の成果と課題

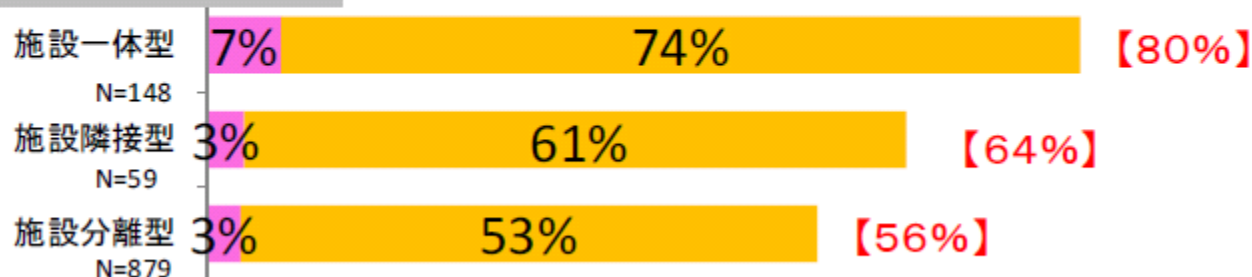
⑦授業が理解できると答える児童生徒が増えた



⑧勉強が好きと答える児童生徒が増えた



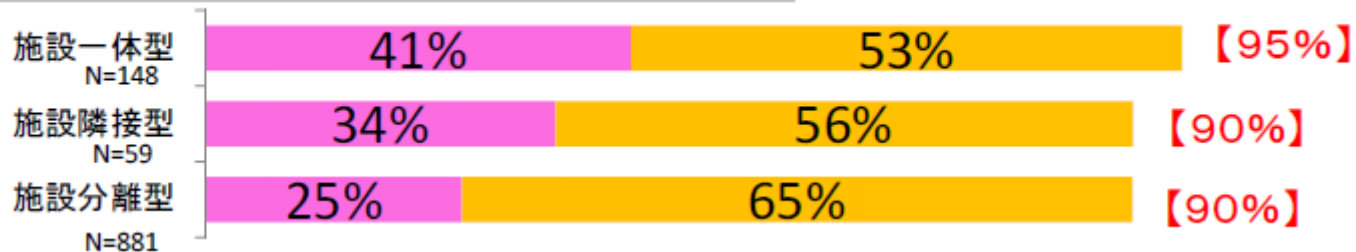
⑨学習意欲が向上した



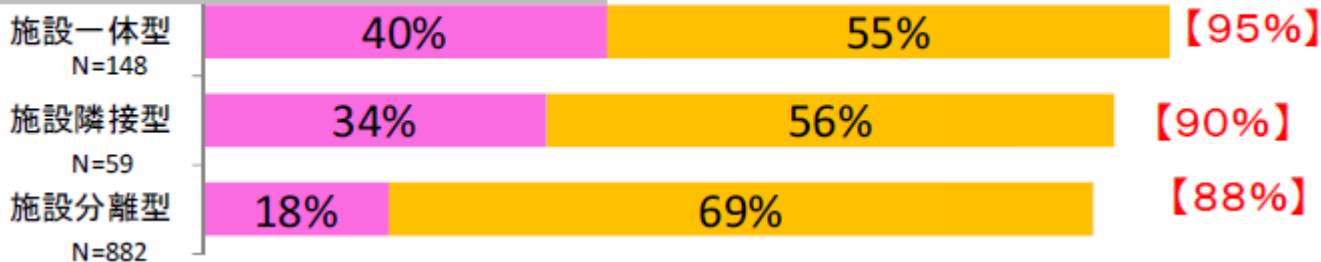
■ 大きな成果あり ■ 成果あり

小中一貫教育の成果と課題

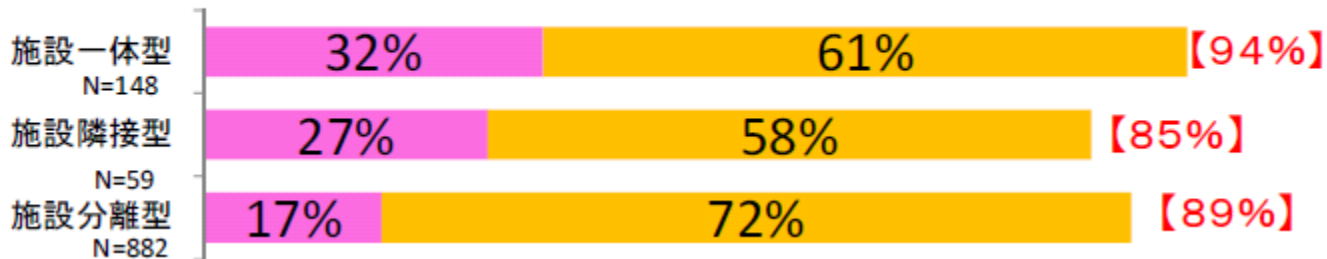
⑪ 中学校への進学に不安を覚える児童が減少した



⑬ いわゆる「中1ギャップ」が緩和された



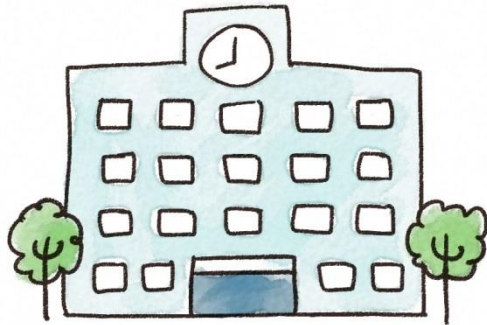
⑲ 小・中学校の教職員間で互いの良さを取り入れる意識が高まった



義務教育学校の教育課程

<義務教育学校の特徴>

- 小中一貫教育の基本形として、一人の校長の下で一つの教職員集団が、一貫した教育課程を編成・実施する9年制の学校で教育活動を行う



小学校と中学校が一つの組織として、一貫した教育を施す形態の学校です。



義務教育学校の教育課程

＜義務教育学校の特徴＞

○修業年限は9年（前期課程6年、後期課程3年）

前期課程 6年

後期課程 3年

前期 4年

中期 3年

後期 2年

前期 5年

後期 4年

*「4-3-2」や「5-4」など柔軟な学年段階の区切りが設定できる。

先進事例 (池田市立ほそごう学園の例)

学校教育目標

確かな学力と豊かな人権感覚の育成を仲間とともに地域の特性を活かし、9年間の一貫した教育の中で、子どもたちに確かな学力と豊かな人権感覚を育て、仲間と協議し、自らの進路を切り拓く力を育成する。



先進事例 (池田市立ほそごう学園の例)

日課表

【1～6年生】

1単位あたり45分の授業

8:35～15:40

【7～9年生】

1単位あたり50分の授業

8:35～15:45

【1～6年】

| | |
|---------|-------|
| 朝学習／朝の会 | 8:35 |
| | 8:50 |
| 1時間目 | 9:35 |
| 2時間目 | 9:45 |
| | 10:30 |
| 業 間 | 10:50 |
| 3時間目 | 11:35 |
| 4時間目 | 11:45 |
| | 12:30 |
| 給食／昼休み | 13:20 |
| 掃 除 | 13:40 |
| 5時間目 | 13:45 |
| | 14:30 |
| 6時間目 | 14:40 |
| | 15:25 |
| 終わりの会 | 15:40 |

【7～9年】

| | |
|---------|-------|
| 朝読書／朝の会 | 8:35 |
| | 8:50 |
| 1時間目 | 9:40 |
| | 9:50 |
| 2時間目 | 10:40 |
| | 10:50 |
| 3時間目 | 11:40 |
| | 11:50 |
| 4時間目 | 12:40 |
| | 12:40 |
| 給食／昼休み | 13:20 |
| | 13:20 |
| 掃 除 | 13:40 |
| | 13:45 |
| 5時間目 | 14:35 |
| | 14:45 |
| 6時間目 | 15:35 |
| | 15:35 |
| 終わりの会 | 15:45 |

先進事例

(池田市立ほそごう学園の例)

子どもたちの成長年齢に合わせた教育活動を推進 3つのステージ

前期(1～4年生)ファーストステージ

○基礎を育てる重要な時期であり、1年から4年までが時には学年合同で学びます。

○1年から外国語活動(池田市)で英語を学びます。前期では、自分や家族をはじめ身近な人との出会いを通して、人同士や人ともものとのつながりを大切にします。

～主な学習と行事～

入学式 対面式 学園探検 校外学習 地域へ出かける学習

学年合同学習 生活習慣・集団生活の指導

先進事例

(池田市立ほそごう学園の例)

子どもたちの成長年齢に合わせた教育活動を推進 3つのステージ

中期(5～7年生)セカンドステージ

○7年(中1)の学習指導をよりスムーズにするために5年から、一部教科担任制を導入し、小中の教員が一体となって専門性を活かした学習指導を行います。

○後期を視野に入れ、職業インタビューなど将来の仕事に関する学習も始まります。

主な学習と行事

自然学舎 修学旅行 小学校卒業式 中学校入学式

小中教員が一体になった教科担任制授業(一部教科)

少人数指導の本格実施

先進事例 (池田市立ほそごう学園の例)

子どもたちの成長年齢に合わせた教育活動を推進 3つのステージ

後期(8~9年) サードステージ

- 8年での職場体験学習、進路学習、人権学習の集大成である命の学習を通して、社会で生きていく力を育てます。
- 進路指導については、単に学校選びに終わるのではなく、18歳での多様な進路選択が可能になるようなキャリア形成をめざした学習や丁寧なガイダンスを実施します。

主な学習と行事

宿泊体験学習 修学旅行 中学校卒業式

進路選択を見据えた少人数指導の実施 進路学習

先進事例 (池田市立ほそごう学園の例)

その他の活動(義務教育学校としてのメリット・デメリット)



先進事例 (池田市立ほそごう学園の例)

その他の活動(義務教育学校としてのメリット・デメリット)



最後に

〈義務教育学校の利点と課題〉

- 利点
- ・9年間の一貫した教育
 - ・進学ギャップ(中1ギャップ)が解消される。
 - ・部活動の小中一貫化
 - ・上級生のリーダーシップ育成 など

- 課題
- ・人間関係が固定化される
 - ・発達段階と環境(施設)の不適合
 - ・校長が9学年の把握をしなければならない。 など

